



2026年3月19日

訃報

伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授 逝去

本学の元・教養学部(現・文学部)教授で本学名誉教授の伊原吉之助(いはら・きちのすけ)先生が、2026年3月18日、逝去されました(享年97歳:満年齢96歳) でお知らせいたします。

お別れの会が、以下のとおり執り行われます。

【お別れの会】2026年3月21日(土) 10:00～

【場所】紫芳の丘 〒630-0213 奈良県生駒市東生駒1丁目3-2-2番地 TEL:0120-15-1194

【喪主】伊原吉紀氏(故人の長男)

※香典はご辞退されています。

【伊原吉之助 名誉教授 略歴】

1930年3月17日 大阪府堺市生まれ

【専門】社会思想史(中国・台湾・日本)

【学位】経済学修士(神戸大学)

【略歴】1959年3月 神戸大学経済研究科(博士課程)修了

1964年4月 帝塚山大学教養学部 助教授

1971年4月 教養学部 教授

1995年3月 定年退職

1995年4月 嘱託講師

1999年4月 特任教員

2000年3月 退職、同年4月より名誉教授

【著書】

編著 『台湾の政治改革年表・覚書(李登輝時代)』帝塚山大学論集、1990年

『台湾の政治改革年表・覚書(1994～2004)』(財団法人 交流協会、2007.3.31)

共著 経済社会学会年報編集委員会編『ソ連邦崩壊の衝撃』経済社会学会、1992年

岡本幸治編『現代中国の変動と課題』多賀出版、1996年

『運命の十年—柳条湖から真珠湾へ』産経新聞ニュースサービス、2002年

関西日中関係学会編『中国の近代化』桜美林大学北東アジア総合研究所、2012年

関西日中関係学会編『勃興するアジアと日中関係』桜美林大学北東アジア総合研究所、2013年

関西日中関係学会編『現代中国の諸問題と日中関係』桜美林大学北東アジア総合研究所、2014年

など多数

【論文・評論】

「東亜安定の要:日本と台湾—シナの覇権圧力にどう対抗するか?—」

(台湾・靜宜大学日本語文系『日本学と台湾学』国際学術会議)

「台湾は世界安定の要衝である」(正論『産経新聞』2009.6.26)

「袁紅氷が暴露した中国の台湾併合計画」(正論『産経新聞』2010年4月)

「その後の馬英九政権」(『日本』2011.4月号)

「日米安保を盾に安定選んだ台湾」(正論『産経新聞』2012.1.25) など多数

本件に関する
お問合せ
発信者

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

